9　資格審査結果の通知
「一般競争参加資格確認通知書」により通知する。
10　資格の有効期間
特定建設工事共同企業体としての資格の認定の日から当該工事の完成する日までとする。
ただし、当該工事に係る契約の相手方以外の者にあっては、当該工事に係る契約が締結される日までとする。
11　その他
⑴　特定建設工事共同企業体の名称は、「長崎57号尾崎高架橋上部工（Ｐ５－Ｐ９）工事○○・○○特定建設工事共同企業体」とする。
⑵　当該工事にかかる競争に特定建設工事共同企業体として参加するためには、開札の時において、特定建設工事共同企業体としての資格の認定を受け、かつ、当該工事の「入札公告（建設工事）」に示すところにより競争参加者資格の確認を受けていなければならない。

# 招　請

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和６年９月２日
国立大学法人東京大学総長　藤井　輝夫
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13
**○第７号**
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　アトラス地域解析センター計算機システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　令和７年度11月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　欧州原子核研究機構（ＣＥＲＮ）において2009年から本格的な実験が開始されたアトラス（ＡＴＬＡＳ）国際共同実験のデータを解析するための国内拠点となる計算機システムであり、Worldwide LHC Computing Grid（WLCG）とよばれる国際的なグリッドの一部としての役割も担うシステムであること。
Ｂ　実験装置およびモンテカルロ・シミュレーションから生成される大量のデータと、その処理によって発生する二次的なデータを蓄積する、ディスクアレイ装置から構成される大容量の記憶システムを持つこと。
Ｃ　計算ノードとファイルサーバ間に高速なネットワーク接続を有し、大量のデータを高速に読み書きできる十分な入出力帯域をもったシステムであること。
Ｄ　対外接続のための十分なネットワーク帯域をもったシステムであること。
Ｅ　ＣＥＲＮおよび海外の解析拠点との間の、遅延の大きい国際ネットワークの帯域を有効に利用できるシステムであること。
Ｆ　ＷＬＣＧのソフトウェアなど各種のミドルウェアや、ＡＴＬＡＳ実験のアプリケーションソフトウェアが正しく動作できるシステムであること。
Ｇ　同時に多数のユーザが利用できるシステムであること。
Ｈ　当該賃借期間において、１日24時間、１年365日の連続運用が可能な信頼性のあるシステムであること。
Ｉ　ソフトウェアのインストレーションやバージョンアップ、システムの設定や構成変更などを容易に行なうことができるとともに、状態の監視と異常の通知を行えるシステムであること。
Ｊ　提案の機器の製造業者の日本法人または総代理店が存在する場合、同社ないしその認める正規代理店を経由して保守を行なえる体制であること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和６年10月３日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒113―0033　東京都文京区本郷７－３－１　東京大学理学系研究科等事務部経理課経理チーム　清水　克也　電話070―3128―9659
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和６年９月２日から令和６年10月３日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和６年９月12日15時00分
⑵　開催場所　東京大学理学部１号館西棟205号室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : The Computer System for the ATLAS Regional Analysis Center 1 Set
⑶　Type of the procurement : rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The computer system should work as the base in Japan for analyzing the data from the ATLAS experiment which is run by an international collaboration and started full-scale data taking in 2009 at European Organization for Nuclear Research (CERN). The system should also be a part of the international Grid called Worldwide LHC Computing Grid (WLCG).
B　It should have a storage system of a large capacity which consists of disk arrays and holds a large amount of data generated by the detector of the experiment and Monte Carlo simulations and secondary data derived from them.
C　The system should have fast network connections between computing nodes and file servers, and it should have sufficient I／O bandwidth for reading and writing a large amount of data.
D　The system should have enough bandwidth for the outbound network connections.
E　The system should be able to use efficiently the bandwidth of the international network connections with large latencies to CERN and other analysis facilities in the world.
F　The system should be able to run various kinds of middleware properly such as the software for WLCG and the application software for the ATLAS experiment.
G　The system can be used by many users simultaneously.
H　In this lease period, the system should be reliable enough to operate continuously for 24 hours a day and 365 days per year.
I　The system should be equipped with a set of excellent tools for system management and operation which facilitates software installation and upgrade, setting and reconfiguration of the system, and provides monitoring functions such as viewing system status and detection and notification of failures.
J　When a corporation or agency of the manufacturer of proposed equipment exists in Japan, the maintenance of the equipment should be possible through the corporation or agency or authorized distributors.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　3 October, 2024
⑹　Contact point for the notice : SHIMIZU Katsuya, Accounting Group, Graduate School of Science, The University of Tokyo, 7―3―1 Hongo Bunkyo-ku Tokyo 113―0033 Japan Japan, TEL070―3128―9659

## 意見招請に関する公示

次のとおり調達物品の仕様書案の作成が完了したので、仕様書案に対する意見を招請します。
令和６年９月２日
独立行政法人国立病院機構
静岡てんかん・神経医療センター院長
今井　克美
◎調達機関番号　597　◎所在地番号　22
**○第 06703 号（№06703）**
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入物品及び数量　診断情報システム　一式